



じぶん、まる!

～性の多様性と人権を考える～

11/8 (金)

19:00-20:30

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

4 質の高い教育をみんなに 	5 ジェンダー平等を実現しよう 	10 人や国の不平等をなくそう
-------------------	---------------------	---------------------

参加費無料・申込み不要・定員15名

場所 市民活動情報サロン
(阪急宝塚線 豊中駅北改札口出ですぐ)

ゲストスピーカー 田中 一步さん
<にじいろい-Ru(アイル)代表>

司会進行 笠場 彩葵さん
< NPO法人D×P広報インターン/性と生の多様性体感プロジェクトファシリテーター >



◆ 今回のテーマは“性”

基本的には、ゲストと参加者の対話の会ですが、「言いたくないことは言わなくていい」ですし、「聞くだけ」というスタンスでもOKです!

日本では“性の話”と聞くと、“特別なこと”というイメージが強いですが、一人一人が尊重されて生きていくために必要な「人権の話」だと私たちは捉えています。今回は、子ども向けに“性の多様性”についての授業をされている田中一步さんと笠場彩葵さんをお招きし、“性”について意見交換をします。

▶ お問い合わせ

豊中市市民活動情報サロン

(運営団体 NPO法人とよなかESDネットワーク)

【電話】 06-6152-2212 【FAX】 06-6152-2213

【MAIL】 toyonakasalon@jcom.zaq.ne.jp



【開館時間】

火・木・土 10:00 - 19:00

水・金 10:00 - 21:00

田中 一步 (たなか いっぽ)さん



元保育士。豊中市の保育所を退職後、2002年、待機児童解消のための保育ルームを西宮市で開設。6年間の保育ルーム運営を終え、創作活動を始める。現在もippo.としてモノづくりやデザインの仕事もしている。2015年、自身の経験をもとに絵本『じぶんをいきるためのるーる。』(解放出版社)を出版。同時ににじいろi-Ru(アイル)を立ち上げる。セクシュアルマイノリティとされている子どもたち、またすべての子どもたちに「じぶん、まる!」を届けるため活動をしている。現在、講演活動、こどもに関わる大人の方たちとおはなし会「旅するアイル」などを行っている。4歳児～対象の出前講座『「じぶんをいきるためのるーる。」を子どもたちに届けよう!』は2016年から約400講座(約12000人)行なう。2019年度も約140講座を予定。【一部LUSHジャパン助成金事業】

笠場 彩葵 (うけば さき)さん



兵庫県・淡路島生まれの28歳。小学校の頃から、「性別」や発達凸凹などをきっかけに「普通ってなんだろう?」と思うようになる。

そんな自身の体験から学校や教育のあり方に関心を持ち、大学在学中にオルタナティブ教育、就職後に不登校や子どもの貧困、就労支援の現場を垣間見る。

その後、自身の性別への違和感と向き合うことを決め、トランス(性別移行)を開始。「自分の内側にある快や不快に正直にいたい!」という思いから服装、名前、身体...など、だんだんと機嫌よく居られる着地点を探っていく途中。

現在は、学校を中心にセクシュアルマイノリティについての講演・研修活動を行っている。ファシリテーションに重きをおき、非当事者も「自分ごと」だと感じられるように意識した場づくりを日々実践している。

モットーは『"普通"って何?を問い続ける』

当日の流れ

- 19:00 あいさつ・場のルール確認
参加者自己紹介
- 19:15 田中一步さんよりお話
— 子どもたち向けのワークショップ体験
— 性の多様性、授業を受けた子どもたちの反応
- 20:15 参加者との意見交換
感想シェアタイム
- 20:30 アンケート・解散



過去のちゃぶだい集会のようす

ちゃぶだい集会

「ちゃぶだい集会」とは、ボランティアや個人、団体がゆるやかにつながり、日頃の活動を通して起こる疑問や課題解決に向けたヒント、お役立ち情報などをみんなで持ち寄り、わいわいと語り合う集いです。テーマに関心のある方でしたら、どなたでもご参加いただけます。